

発言通告書（総括表）

平成24年 第2回 定例会 一般質問

NO	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を求める者
1	内田議員 (自民)	1. 環境と安全に配慮した街づくりについて 2. 想定される巨大地震対策について	① CASBEE 千代田区モデルの導入 ② コミュニティ道路の課題と対策 ① 新たな被害想定に対する防災対策と都市計画 ② 耐震診断・耐震改修の推進と老朽危険家屋対策	区長並びに 関係理事者
2	木村議員 (共産)	[1]被害想定と地域防災計画の見直しについて [2]地域コミュニティについて [3]生活保護行政について	①都の被害想定 of 過小性を指摘する専門家の声も少なくない。直下型地震の全体像をつかんだ被害想定となるよう国や都に働きかけよ。 ②住宅倒壊を防ぐ施策のさらなる強化について ③住民参加による防災計画づくりを ③ 一極集中をすすめる都市再生の転換を 住民層の変化等を背景に、地域コミュニティのあり方を探究する時代に入っているのではないか。区長の認識を問う。 生活保護への「流入」抑制と保護からの「脱却」促進という二つの側面から生活保護行政が改悪されようとしている。 国の動きに対する見解とともに、扶養義務と生活保護制度の関係、警察官の配置などについて認識を問う。	区長並びに 関係理事者
3	林議員 (千代田)	・契約＝リバースオークションの導入を ・教育と文化のまち千代田区宣言	調達コストの見直し 昭和 59 年からの成果	区長並びに 関係理事者

発言通告書（総括表）

平成24年 第2回 定例会 一般質問

NO	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を求める者
3	林議員 (千代田)	・生涯学習の意義を改めて問う ・第二次千代田区生涯学習推進計画の総括	第一次生涯学習推進計画からの成果 基本理念・基本目標・施策の目標と第三次長期総合計画の関係	区長並びに 関係理事者
4	寺沢議員 (声)	入学時購入品の保護者負担の 軽減を図ってはどうか 就学援助について 原発への区長の姿勢を問う	① 各小学校で保護者が用意せねばならない、学校の違いによる物品等の価格差を少なくできないか ② 標準服（上衣）、体操着、水着等のリサイクルの仕組みを作ってはどうか ① 現在の社会経済状況を受けて、認定基準の見直しを図ってはどうか。 ② 申請しなかった（出来なかった）該当者への丁寧なフォローが必要ではないか。 ③ 修学旅行（研修旅行）における区の援助のあり方について。 ○ 原発都投票 原発都民投票への区長のお考えはいかがか。	区長並びに 関係理事者
5	河合議員 (千代田)	1. 学校事務の現状と課題 2. 脱法ドラッグについて 3. AED 設置場所検索について	学校事務のあり方と事務職員の役割 乱用実態の把握・啓発活動・保険教育・インターネット監視・関係機関間の連携など スマートホン等を活用し、地図情報を提供してみてはどうか。	区長並びに 関係理事者
6	中村議員 (ネット)	地球の寒冷化について	○今年4月に日本の太陽観測衛星「ひので」が太陽の諸データを収集しました。 これによると、太陽の活動は通常の状態ではなく、過去に地球が寒冷化した状況に酷似していることがわかりました。 この状況からすると、これまで区が立脚してきた地球温暖化—二酸化炭素原因説を根本から見直す必要があるのではないかと考えられます。 また、千代田区が行っている節電運動は、二酸化炭素削減という視点を背景にしたものであり、原子力発電の容認を側面から支援する役割を果たします。 効果が期待できないのに、区民に不便を強いてまで行う夜間節電。その効果を含む、節電の科学的説明を求めたい。	関係理事者、 教育長

発言通告書（総括表）

平成24年 第2回 定例会 一般質問

NO	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を求める者
6	中村議員 (ネット)	避難時のエレベーターの脱出について	<p>大地震に襲われた場合、多くの方がエレベーターに閉じ込められる恐れがあります。広域の被害に対しては早期の救助が期待できません。</p> <p>長期にわたるエレベーターに閉じこめられれば、妊婦、子ども、高齢者の場合は命が危険に晒されることとなります。</p> <p>状況によっては外部の協力があれば、エレベーターからの脱出は可能です。マンション等でその救出訓練が行われることが望ましく、行政としてこの課題に取り組む意思をもつべきではないでしょうか。</p>	関係理事者、 教育長
7	岩佐議員 (民主)	成年後見制度について	<ol style="list-style-type: none"> 1. 制度の周知・理解促進について 2. 成年後見制度支援事業について 3. 地域に根差した確実な支援のための制度づくりについて 4. 障がい者の成年後見制度利用促進について 5. 人材育成について 	区長及び 関係理事者
8	高澤議員 (千代田)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 公営住宅における災害備蓄物資について 2. 職員のスキルアップについて 	<p>公営住宅についてもマンション同様備蓄物資購入の助成をし、備蓄の整備を進めるべきと考えるが見解はいかに？</p> <p>職員定数条例により退職職員の補充を控えてきた。 退職職員の経験が継承されないのではないかと危惧されるが職員のスキルアップを図るためにエキスパート職員を養成してはどうか？</p>	区長及び 関係理事者

発言通告書（総括表）

平成24年 第2回 定例会 一般質問

NO	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を求める者
9	永田議員 (自民)	1 生活保護について 2 通学路の交通安全対策について	本区における生活保護の状況について問う。 全国的に通学路での事故が多発している状況をうけて本区での交通安全対策を問う。	区長、教育長 並びに関係 理事者
10	はやお議員 (千代田)	都市政策の一環としての自転車利用に関する整備について	1. 自転車利用の環境整備に向けた社会実験実施後の成果と課題について問う。 2. 自転車通行のルール作りや啓発を含めた「ガイドライン」を策定するとされているが、その進捗について問う。 3. 平成24年度予算に「自転車通行環境づくり事業」が組まれている。この事業も踏まえ、ガイドラインの策定や都市政策の一環としての自転車利用の規則化を今後どのように進めていくのかについて問う。	区長並びに 関係理事者